

令和元年度

近畿府県合同防災訓練

緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練



日時

令和元年10月26日(土) 9:00
~10月27日(日) 12:30

メイン会場

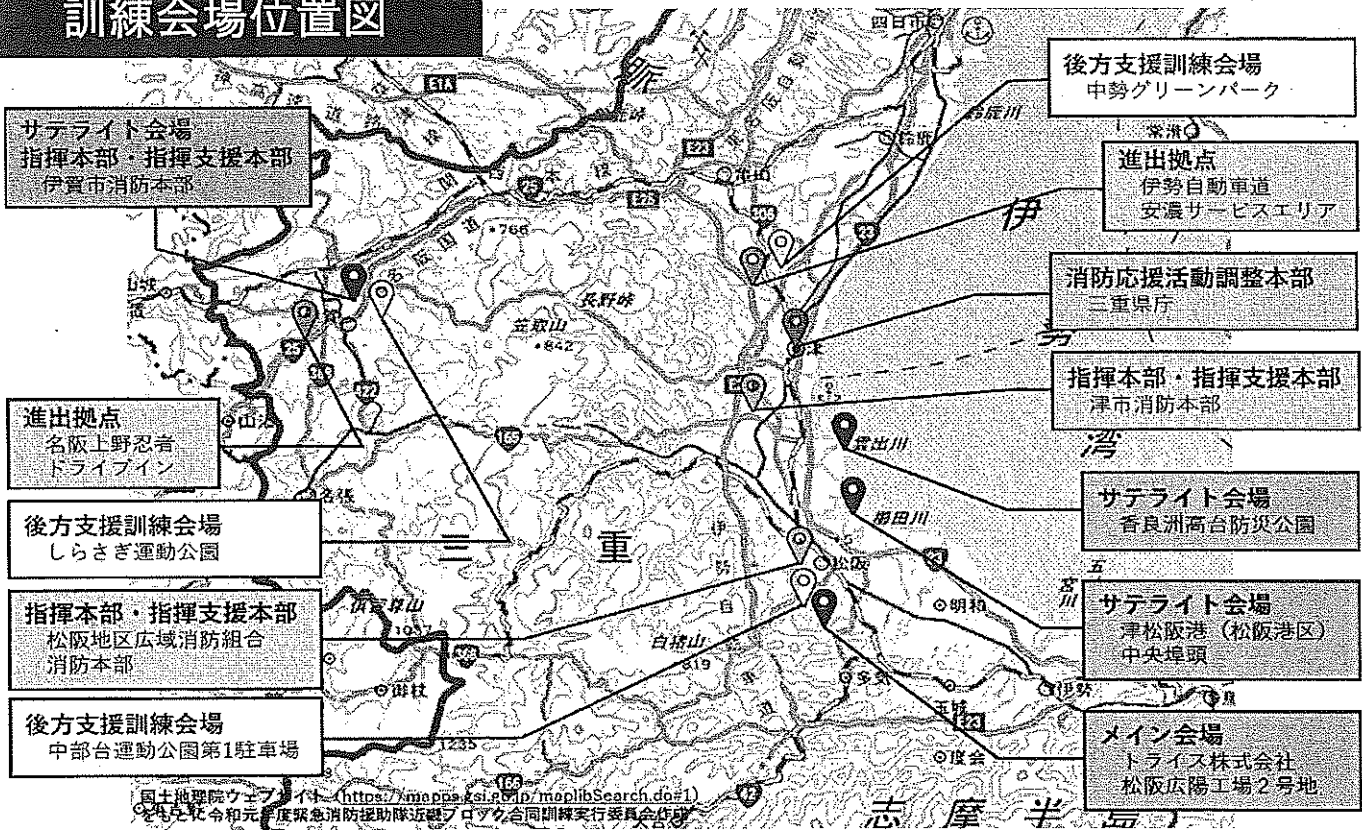
トリス株式会社松阪広陽工場2号地

サテライト会場

伊賀市消防本部、香良洲高台防災公園、
津松阪港（松阪港区）中央埠頭

主催：総務省消防庁、三重県、三重県消防長会、関西広域連合、
松阪市、津市、伊賀市、明和町

訓練会場位置図



緊急消防援助隊とは

緊急消防援助隊は、平成7年(1995年)1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、大規模災害等において被災した都道府県内の消防力では対応が困難な場合に、国家的観点から人命救助活動等を効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、平成7年6月に創設されました。

緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練とは

緊急消防援助隊地域ブロック合同訓練は、大規模災害の活動時における緊急消防援助隊の技術及び連携能力の向上を目的に、平成8年度から毎年一回、全国の6ブロック(北海道・東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州)ごとに実施されています。

訓練想定

○1日目 10月26日(土) 図上訓練 (南海トラフアクションプラン適用)

令和元年10月26日(土)8時30分に三重県南東沖を震源とする巨大地震が発生し、中部地方、近畿地方及び四国・九州地方において震度6強以上が観測され、東海地方において甚大な被害が発生した。

○1日目 10月26日(土) 実動訓練

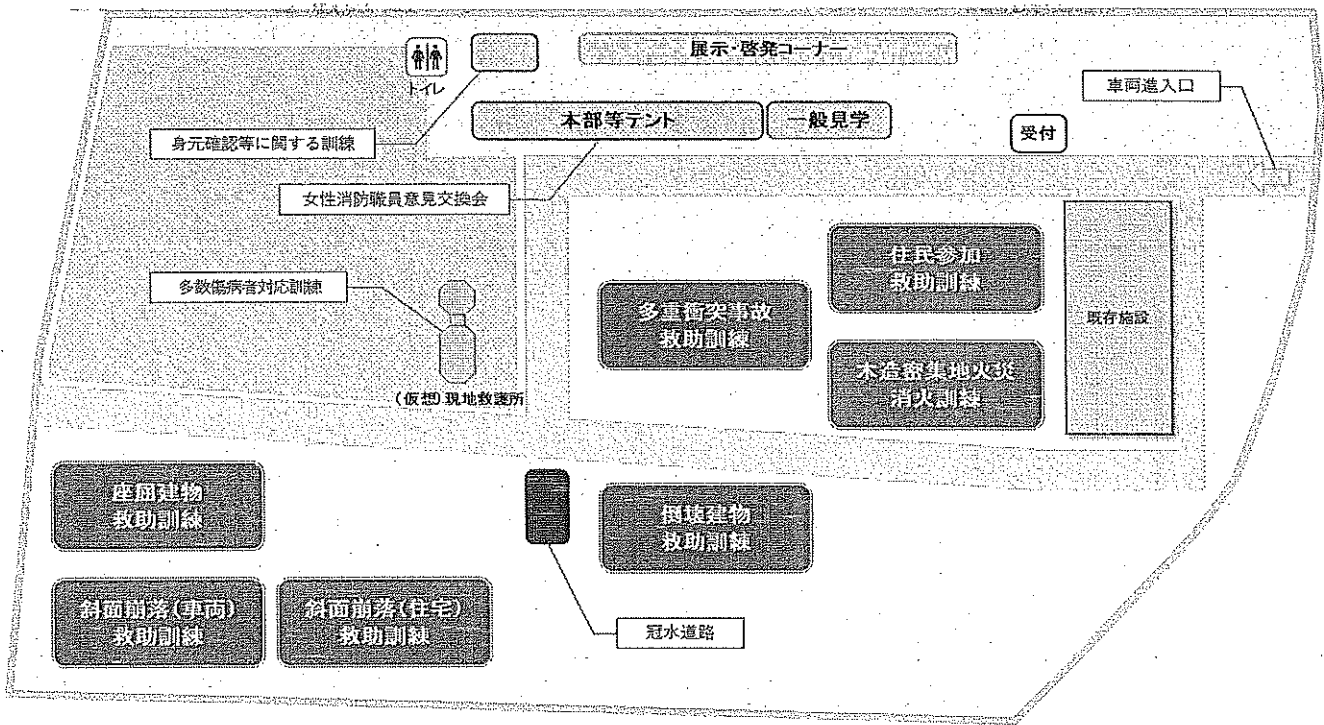
令和元年10月26日(土)8時30分に三重県中部を震源とする大規模地震が発生し、三重県中部で震度6強が観測され、甚大な被害が発生した。

○2日目 10月27日(日) 実動訓練

令和元年10月27日(日)6時00分に三重県南東沖を震源とする南海トラフ地震が発生した。この地震により、家屋やビルの倒壊、土砂埋没事故等で多数の負傷者が発生したほか、市街地火災等により甚大な被害が発生した。

会場レイアウト

- ◎ 敷地内は全て禁煙です。
- ◎ ゴミは各自で持ち帰ってください。

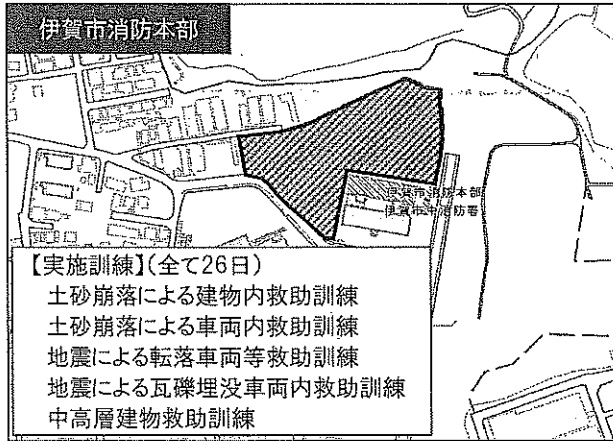


27日訓練スケジュール

会場	訓練内容	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	
松阪市 メイン会場 (トライス株式会社 広陽工場2号地)	1 消防応援活動調整本部等設置運営訓練		→				閉 会 式 12:00 ~ 12:30
	2 情報収集訓練		→				
	3 映像情報収集伝達訓練		→				
	4 住民参加救助訓練		→				
	5 斜面崩落救助訓練			→			
	6 倒壊建物救助訓練			→			
	7 座屈建物救助訓練			→			
	8 多重衝突事故救助訓練			→			
	9 多数傷病者対応訓練			→			
	10 木造密集地火災消火訓練				→		
	11 身元確認等に関する訓練			→			
	12 女性消防職員意見交換会			→			
サテライト会場 (津松阪港(松阪港区) 中央埠頭)	13 大規模危険物火災消火訓練(仮想四日市市)		→				
	14 漂流者救助訓練				→		
津市 サテライト会場 (香良洲高台防災公園)	15 部隊輸送訓練		→			閉 会 式	
	16 大規模地震対応救助訓練		→				

※ 伊賀市は、26日(土)のみ

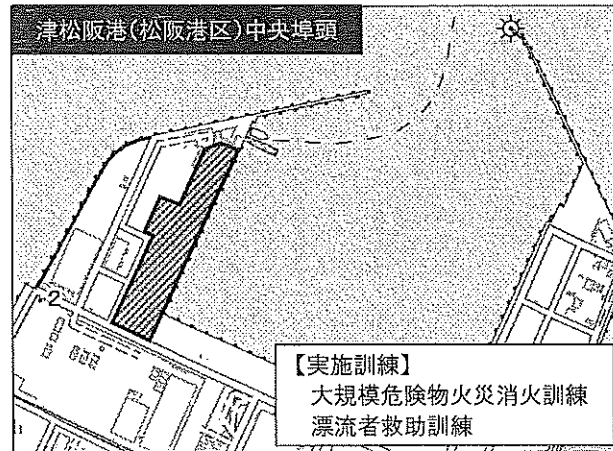
伊賀市サテライト会場



津市サテライト会場



松阪市サテライト会場



シャトルバスについて(27日のみ)

運行区間: 松阪駅前～メイン会場
 所要時間: 約30分
 発着場所: 松阪駅前(北口)バス乗降場、
 トライス(株)松阪広陽工場敷地内駐車場

時刻表:

発車時刻	松阪駅前	メイン会場
第1便	7:30	10:30
第2便	8:00	11:30
第3便	9:00	※12:40
第4便	10:00	

※第3・4便は、12時40分発予定ですが、閉会式が12時30分以降に終了した場合、出発時間を閉会式終了10分後に変更します。

共催

福井県消防長会、滋賀県消防長会、京都府消防長会、大阪府下消防長会、兵庫県下消防長会、奈良県消防長会、和歌山県消防長会、徳島県消防長会

訓練参加機関

陸上自衛隊第33普通科連隊、陸上自衛隊第10飛行隊、海上保安庁鳥羽海上保安部、緊急消防援助隊(2府6県)、鳥取県消防防災航空隊、仙台市消防局、名古屋消防局、三重県医師会、松阪地区医師会、三重県歯科医師会、三重県警察歯科医会、松阪地区歯科医師会、三重県警察本部、松阪警察署、三重県ドクターヘリ、三重DMAT、三重県内消防本部、三重県消防学校、松阪市消防団、津市消防団、伊賀市消防団、日本赤十字社三重支部

協力機関

エアーストレッチャー株式会社、ウッドピア木質バイオマス利用協同組合、株式会社カネサン自動車、株式会社ぎゅーとら、株式会社リタケカンパニーリミテド松阪工場、株式会社安永、株式会社LIXIL、香良洲漁業協同組合、協業組合三重印刷センター、共立精機株式会社、健栄製薬株式会社松阪工場、公益財団法人伊賀市文化都市協会、三交興行株式会社、辻製油株式会社松阪工場、中勢生コンクリート協同組合、新日本工業株式会社、トライス株式会社、中日本高速株式会社名古屋支社、松阪飯南森林組合、松阪精工株式会社、松阪興産株式会社、マリンフーズ株式会社三重工場、三重県ピーシーエー協会、南商会株式会社、山西電機株式会社松阪工場、ENWA株式会社



令和元年度緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練実行委員会

津市広明町13番地(三重県防災対策部消防・保安課内) TEL:059-224-2108/FAX:059-224-3350

令和元年度 近畿府県合同防災訓練

近畿府県合同防災訓練は「近畿圏危機発生時の相互応援に関する基本協定」に基づき近畿2府7県が持ち回りで実施する訓練です。今回三重県で実施する近畿府県合同防災訓練は、三重県総合防災訓練、関西広域応援訓練、松阪市総合防災訓練、伊賀市総合防災訓練、明和町総合防災訓練から構成されており、防災関係機関および地域住民の参加を得て、地域の災害特性に応じた総合的な防災訓練を行うことにより、防災関係機関等の連携体制の強化および住民の防災意識高揚を図ることを目的として実施します。

訓練項目	訓練時間	対策活動	参加機関	実施場所
1. 松阪メイン会場				
情報収集訓練	8:30~9:00	ドローンによりメイン会場の上空偵察を行う。ドローンで撮影する映像を訓練本部に伝送する。	松阪地区広域消防組合本部（ドローン隊）、一般社団法人三重県ドローン協会、株式会社NTジオテック中部、一般社団法人全日本ドローン協会、一般社団法人災害建設協会JAPAN47	メイン会場
アマチュア無線による情報伝達訓練	8:30~12:00	アマチュア無線通信の情報収集公開運用と、三重県全県域アマ無線通信拠点（県庁本庁舎屋上局）間で情報伝達訓練を行う。	日本アマチュア無線連盟三重県支部 松阪アマチュア無線防災ネットワーク ひのきしん無線通信隊	メイン会場、三重県庁、三重県内各地
住民参加の救助訓練	8:30~9:00	地域住民によって行方不明者の確認や、出来る範囲で土砂撤去を行った後、救助を引き継いだ消防団が倒壊家屋（がれき）の撤去を行い要救助者の救助を行う。	飯南高校生徒、松阪市消防団松阪方面団西地区	メイン会場
身元確認等に関する訓練	9:30~11:30	ご遺体の身元確認等にかかる検視訓練を行う。	三重県警察本部、松阪警察署、三重県医師会、松阪地区医師会、三重県警察歯科医会、三重県歯科医師会、松阪地区歯科医師会	メイン会場
2. 三重県広域防災拠点（伊賀拠点）				
衛星可搬による映像伝送訓練	8:30~11:30	伊賀拠点で撮影した映像を、衛星可搬を用いて災害対策本部へ伝送する。	三重県	三重県広域防災拠点（伊賀拠点）、三重県庁、メイン会場
関西広域応援訓練				
支援物資輸送訓練	8:30~10:35	関西広域各府県からの支援物資を、0次拠点（想定）から陸路により三重県広域防災拠点（伊賀拠点）経由で、伊賀市物資拠点で受入れ。さらに、伊賀市内の避難所（三訪小学校）へ輸送する。	関西広域連合、JAいがふるさと、一般社団法人三重県トラック協会、伊賀市、三重県	三重県広域防災拠点（伊賀拠点）、伊賀市物資拠点（しらすぎ運動公園）、伊賀市立三訪小学校
3. 松阪市総合防災訓練（松阪ショッピングセンターマーム、メイン会場）				
津波避難訓練、緊急搬送訓練	8:00~10:00	港地区の住民は、各自治会で定めた避難場所に避難した後、内陸の津波緊急一時避難ビルである松阪ショッピングセンター マームに移動。重傷者が含まれることから、マーム屋上を想定した北側駐車場において、奈良県防災航空隊ヘリによる緊急搬送訓練を実施する。	港まちづくり協議会、松阪市、奈良県防災航空隊、三重県防災航空隊	松阪市内
4. 伊賀市総合防災訓練（伊賀市立三訪小学校）				
避難所運営訓練	8:00~12:00	避難者と施設管理者が協力して避難所運営を行う。	伊賀市三田地区住民自治協議会、伊賀市	伊賀市立三訪小学校
物資搬送訓練	9:00~12:00	物資の搬送、受け取りを行う。	伊賀市三田地区住民自治協議会、JAいがふるさと、伊賀市	伊賀市立三訪小学校
5. 明和町総合防災訓練（明和町立斎宮小学校）				
地震防災訓練	8:30~8:31	防災行政無線で地震発生のお知らせを行い、住民は安全確保行動をとる。	明和町住民、明和町	明和町内各地域
津波避難訓練、一次避難訓練	8:32~9:00	徒歩または自転車で津波浸水想定区域図を参考にして避難を行う。また、地震による家屋倒壊に備えて自治会の集会所等に一時避難を行う。	明和町住民、明和町	明和町内各地域
安否確認・情報伝達訓練	9:00~9:30	自治会長が各地区の被害状況を消防団に伝達する。消防団は分団長を通じて明和町災害対策本部に伝達する。	明和町住民、明和町消防団、明和町	明和町内各地域
炊き出し支援訓練	9:00~10:30	協定締結団体、防災関係機関、行政が連携し、炊き出し支援を行う。	三重県トラック協会、三重県伊勢LPガス協議会、陸上自衛隊第33普通科連隊、航空自衛隊白山分屯基地（第4高射群第14高射隊）、航空自衛隊笠取山分屯基地（第1警戒群）、南勢水道用水供給連絡協議会	明和町立斎宮小学校

令和元年度 近畿府県合同防災訓練

その他各種訓練	9:00～10:30	地震体験、濃煙体験、消火訓練（住民、消防団）、応急手当訓練、防災資機材設置・撤収訓練を行う。	明和町住民、明和町消防団、明和町	明和町立斎宮小学校
6. 松阪メイン会場 展示ブース				
家庭での備蓄に関する啓発	8:30～12:00	市備蓄のアルファ化米等を提供し、家庭で災害に備えた備蓄意識の向上を図る。	松阪市	メイン会場
関西広域連合の紹介	8:30～12:00	関西広域連合の紹介パネル、啓発パネルの展示	関西広域連合	メイン会場
地震・津波情報、伊勢湾台風等の啓発	8:30～12:00	伊勢湾台風60年パネル、南海トラフ地震展示パネル、リーフレット類の配布、雨量計、風向風速計の展示	気象庁津地方気象台	メイン会場
通信手段確保支援の紹介	8:30～12:00	移動無線車の紹介、防災に対する取組等の紹介（Wi-Fi、災害伝言板、衛星携帯電話等）	ソフトバンク株式会社	メイン会場
通信手段確保支援の紹介	8:30～12:00	災害用伝言板体験、避難所支援物品展示（Wi-Fiルーター、マルチチャージャー）、ARによる浸水体験、パネル展示、移動基地局車の展示	株式会社NTTドコモ東海支社三重支店	メイン会場
通信手段確保支援の紹介	8:30～12:00	災害用伝言ダイヤル171の啓発（デモ機、写真パネルによる）	西日本電信電話株式会社	メイン会場
車両展示及び災害時の活動紹介・啓発	8:30～12:00	高所作業車・高圧発電機車の展示及びパネル等を用いて災害時の活動紹介を行う。	中部電力株式会社	メイン会場
災害時におけるガス復帰操作の紹介	8:30～12:00	ガスメーターの実機を用いた機能紹介とガス復帰操作体験	東邦ガス株式会社	メイン会場
ポータブルガス発電機による実演展示	8:30～12:00	ポータブルガス発電機による投光器の展示と実演、パネル展示	一般社団法人三重県LPガス協会 三重県松阪LPガス協議会	メイン会場
災害時における登記についての啓発	8:30～12:00	災害後の迅速な境界確定に有効な地籍調査事業についてパネル等を利用して啓発を行う。	三重県土地家屋調査士会 （公社）三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	メイン会場
非常食に関する啓発	8:30～12:00	非常食備蓄の「ローリングストック」についてパネル展示、見本展示、リーフレット配布により啓発を行う。	イオンリテール株式会社東海カンパニー	メイン会場
みえ災害ボランティアセンターの活動紹介	8:30～12:00	センターの活動紹介、現地協働プラットフォーム構築の取組状況、平成30年7月豪雨災害のボランティア支援活動センター課と同などのおパネル・ポスター展示	みえ災害ボランティア支援センター	メイン会場
アマチュア無線による情報伝達訓練の実演	8:30～12:00	アマチュア無線通信の情報収集公開運用と、三重県全県域アマ無線通信拠点（県庁本舎屋上局）間で情報伝達訓練を行う。	日本アマチュア無線連盟三重県支部 松阪アマチュア無線防災ネットワーク ひのきしん無線通信隊	メイン会場、三重県庁、三重県内各地
三重県の防災にかかる活動紹介	8:30～12:00	令和元年9月1日に木曾岬町をメイン会場として実施した伊勢湾台風60年防災訓練の写真パネル展示等	三重県	メイン会場